

淑徳大学コミュニティ政策学部矢尾板俊平研究室

NEWS LETTER VOL.1

2012年7月

from DREAM, to SYMPATHY

矢尾板俊平研究室の目的は「社会の恒久的平和と繁栄」です。そして学生が自己の夢を実現し、それによって社会を良くしていくことができるように成長していただくことを目標としています。学生の皆さんには、社会を良くしていく「ソーシャルプロジェクト」に参加していただきながらさまざまな活動と学修を通じて、たくさんの夢を叶えてほしい、と思っています。このニュースレターでは、活動にご支援・ご協力をいただいている皆様に、私どもの「社会を変える」をテーマにしたチャレンジをご報告します。

MESSAGE 共感の政治経済に向けて ～みんなで夢を応援しあえるまちづくり



みんなの夢を、みんなで応援しあうことで、たくさんの夢が叶っていく、それによって、たくさんのチャレンジが生まれ、「まち」がますます元気になっていく、その「夢の共感」のモデルを作っていきたいと考えています。

地域を元気にしたり、地域の課題を解決したりするような夢の実現に向けてがんばっている方々が、お互いに応援をしあい、切磋琢磨していく。その夢を資金やノウハウの提供など、さまざまな方法を通じて応援をしようという方々と出会うことで、夢が大きく膨らんでいく。自分の夢がまだ明確になっていない方々が、夢に向けてがんばっている方々の姿を見て、刺激を受けて、夢を見つけ、夢に向けてスタートする。

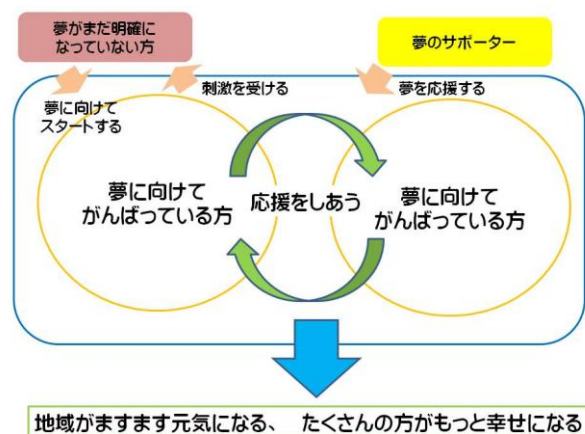
このモデルが発展していくことで、地域はますます元気になる、地域の課題も解決されていくことでしょ。それによって、地域のたくさんの方々がもっともっと幸せになることができると思います。

さらに、地域の方々がもっともっと幸せになるために、政治や行政はどのようなサポートをしていくのか、ということも同時に検討し、政治や行政の在り方も変わっていくかもしれません。

「公共」とは、決して政治や行政だけが活動する領域ではなく、本来は、「民」が原点であると考えます。

千葉市の納税義務者数は約 60 万人。千葉市の市税における所得金額と比例しない均等割部分は、3000 円。もしも、この均等割のうち 1000 円の使い道として、千葉市民が自ら地域を解決する活動を選べるとしたら、約 6 億円近いお金が市民の主体的な選択によって使われることになります。

そのようなまちづくりのモデルを、実践活動を通じて作っていきたいと考えています。



NEWS: みんなの夢シンポジウム in 千葉を 11 月 19 日に開催いたします。

11 月 19 日（月）に京葉銀行文化プラザで、千葉で夢に向かってがんばっている方々とそれを応援して下さる方々の交流イベントを行うことで、みんなの夢をみんなで応援しあえるプラットフォームを作っていきたいと思っています。ご協賛・ご寄附を通じて、千葉で夢に向けてがんばられている方を応援するご参加ください。

第 1 部：「夢」フェスタ『千葉から夢で日本を元気にする』：千葉で夢に向けてがんばっている方々に、ご自身の夢を語って頂き、みんなで応援をしよう、という企画を行います。

第 2 部：「みんなの夢シンポジウム」：ワタミ株式会社社長の渡邊美樹さんに講演をお願いして、実際に「夢をかなえる方法」についてお話をいただく予定です。

みんなの夢シンポジウム in 千葉の活動を通じて、たくさんの方の「夢」を未来の名刺にエントリーしていただき、2013 年 1 月 30 日に日本武道館で開催される NPO 法人みんなの夢をかなえる会の「みんなの夢 AWARD3」にチャレンジしていただければと思います。「みんなの夢 AWARD3」の特典は、なんと最大 2000 万円の資金サポート！

主催：みんなの夢シンポジウム in 千葉実行委員会、共催：NPO 法人みんなの夢をかなえる会、淑徳大学みんなの夢研究会、後援：千葉市、千葉市教育委員会

ケーススタディの活動

ケーススタディでは、行政、民間企業、地域との連携の中で、課題を設定し、その課題を調査し、分析し、検討し、活動をしていく中で問題解決を図る「問題解決型学習(PBL)」を行っています。

また、設定された課題を通じて、サービスラーニングを行い、体験を通じて、自己の成長と実践的なスキルの習得をめざします。

政策研究プロジェクト



政策研究プロジェクトでは、公共経営・公共政策のテーマを中心に研究活動を進めています。

現在のテーマは、千葉市の経済と財政の状況を調査し、千葉市の方や学外の学識・有識者と勉強会を開催しながら、「学生版千葉市経済財政白書」を作成して、学生の視点から、千葉市の今後の経済戦略や財政再建プログラムを提案することを目的としています。

また、11月下旬に新潟大学で開催される他大学との研究交流会である公共選択学生の集いに出場し、日ごろの研究、調査、活動の成果を発表する予定です。

ハリウッド化粧品メイ・ウシヤマ SBM 研究所連携プロジェクト

ハリウッド化粧品メイ・ウシヤマ SBM 研究所との連携プロジェクトでは、「メイ・ウシヤマ氏の美容理論の現代的意義と発信」をテーマに、ハリウッド化粧品メイ・ウシヤマ SBM 研究所と連携して活動を行っています。

学生がメイ・ウシヤマ氏の美容理論、ハリウッド化粧品が80年以上作り上げてきた美容文化を学び、多角的な考察を行い、学生の感性でインターネットなどを通じて表現・配信することを目的としています。

また7月13日には、大多喜ハーブガーデンで開催されたスパイスフェスタ前夜祭に参加し、マイク真木さんをお迎えした講演会のお手伝いをいたしました。



ソーシャルビジネスプロジェクト



ソーシャルビジネスプロジェクトでは、社会や地域の問題の解決についてビジネス手法を通じて行っていくソーシャルビジネスの起業を検討するプロジェクトです。

現代の企業は、事業性(収益性)に加え、社会性(社会貢献性)との両立が求められています。その両立の仕組み、営利企業、NPO、ソーシャルビジネスのそれぞれの特徴を学びます。

地域の方々と月に1回程度の頻度で勉強会を開催しながら、会社のしくみ、経営のしくみを学び、具体的な社会の課題を事例として、ソーシャルビジネスの具体的なビジネスプラン、ソーシャルマーケティングのプランを検討していきたいと思えます。

また実際にソーシャルビジネスを展開している経営者の方をお招きし、地域のソーシャルビジネス交流会の開催を検討しています。

発行：淑徳大学コミュニティ政策学部矢尾板俊平研究室 (<http://www.soc.shukutoku.ac.jp/shumpei/index.html>)

住所：千葉市中央区大蔵寺町 200 淑徳大学コミュニティ政策学部

連絡先：shumpei@soc.shukutoku.ac.jp